



<http://www.jaaso.or.jp/>

JAあそだより

平成30年10月

■今号16ページ 主な内容

- 阿蘇コシヒカリ出発式／豊作・全量1等祈願祭
- 生産各部会の生育・出荷等の状況
- 「グリーンなんごう」最優秀賞に輝く
- 「命と農業の大切さを学ぶ」あそっ子スクール etc.
今号も話題と情報を満載!!



2018
秋

VOL. 101



● JA 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

生産者が丹精込めて作った安全・安心な「阿蘇コシヒカリ」を消費者へ



JA関係者70人が参加し
2018年産「阿蘇コシヒカリ」出発式

JA阿蘇は9月5日、阿蘇町カントリーエレベーターで2018年産阿蘇コシヒカリの出発式を行いました。式典にはJA関係者ら70人が参加しました。原山寅雄組合長は「日本一高いコシヒカリの概算金だと思われる。全国的に災害が多い年だが、こうして収穫を迎えられることに感謝し、生産者が丹精込めて作った安全・安心な阿蘇コシヒカリを消費者へ届けて頂きたい」と挨拶しました。

その後、関係者らでテープカットが行われ、初出荷の「阿蘇コシヒカリ」429袋を載せたトラックの出発を見送りました。カントリーを出発した米は全国各地へ配送予定です。(写真＝阿蘇コシヒカリと出発式でのテープカット)

全量の1等米を願い
「阿蘇コシヒカリ」初検査



全量の1等米と検査期間中の安全を願い、JA阿蘇は9月5日、阿蘇市の山田倉庫で豊作・全量1等祈願祭と主要品種である2018年産「阿蘇コシヒカリ」の初検査を行いました。

当日は生産者・農産物検査員・JA関係者ら約70人が参加しました。

JA阿蘇稲作部会の中西洋介部会長は「阿蘇の農業は米が主体の地域であり、米の価格で農業所得が大きく左右される。今年は非常に満足のいく価

格を提示して頂き深く感謝する。今後とも安心・安全な米を消費者へ届けていきたい」と挨拶しました。

検査を行った橋本雅貴検査員は「夏場の高温で品質に不安があったが、品質で充実も良く一安心した。収量にも期待ができる」と、感想を話していました。

「コシヒカリ」は9月下旬まで収穫が行われ、その後「ヒノヒカリ」「森のくまさん」と集荷が続きます。

JA阿蘇は予約数量16万俵(60kg)の全量集荷を目指しています。



写真上：祈願祭の様子
写真下：検査の様子

生産各部会の生育・出荷・査定会・総会などの動き①

**阿蘇トマト順調な出荷
販売高5億8500万円を目標**



J A阿蘇南部野菜センターでは(7月下旬の取材時)、朝早くからトマト生産者が出荷用コンテナを持ち込む姿が見られています。(取材時)同センターでは日量平均4000ケース(1ケース4kg)を九州管内中心に中国地方まで出荷しています。

南部地区のトマトについては、定植後の天候変動も少なく、初期生育が順調だったこともあり、順調な出荷となっています。しかし、梅雨明け以降に猛暑となったことで花飛びが見られ、8

月中旬頃には一時的に数量減少となりました。

南部地区では生産者66人が18haで栽培を行っており、全生産者が作付け前には土壌分析で圃場の肥料成分の過不足を数字で確認し、無駄のない施肥設計に取り組んでいます。

今年はお荷数量45万ケース、販売高5億8500万円を目標としています。(写真上)トマトの選果作業をする作業員(7月30日撮影)

**全国各地へ鮮やかな朱色!
今夏も盆用ホオズキ好評終了**



J A阿蘇西原地区では、盆用ホオズキの出荷が8月8日で終了しました。

今年梅雨明け以降の高温に悩まされながらも例年に負けない品質となりました。同地区のホオズキ栽培は、夏場の収入源を確保するために10年以上前から始まり、当初2人で始められた栽培

**「阿蘇アスパラ」
夏芽も潤沢な出荷
LINEで情報を生産者間で共有**



アスパラガスの選果作業をする作業員(8月10日撮影)

培も2018年産においては生産者10人、作付面積70aとなっています。

このホオズキ栽培は、同地区での夏の気温が高く、施設野菜の生育があまり良くないということから、暑さに強く低コストで栽培ができ、夏場の収入源を確保できるという栽培メリットなどから取り入れられました。

今夏は7月盆用は問題なく出荷することができましたが、8月盆用は例年にならない酷暑に悩まされました。しかし、販売担当の田上剣太郎職員は「高温による品質低下が心配されたが、生産者の努力もあって例年に負けない品質で出荷できる」と話しています。

今夏、ホオズキは7月盆に1万2000本、8月盆には3万本が関東・関西・九州方面へ出荷され、目標販売高2000万円としています。

(写真上)出荷最終便の品質を確認する担当職員(8月8日撮影)

J A阿蘇一の宮アスパラ選果場では、2018年産アスパラガスの夏芽出荷が8月上旬ピークとなっており、作業員らが選果及び結束作業に追われています。現在、日量4t前後が全国各地へと出荷されています。

同アスパラガスは3月上旬より出荷開始となり、4月中旬には春芽、8月上旬には夏芽出荷のピークを迎えました。昨年は春先の低温や、その前年から出荷量が落ち込みましたが、今年については春芽・夏芽ともに潤沢な出荷量となっています。7月末までの出荷数量は前年同期比115%、販売金額同105%、平均単価92%となっています。

指導担当の後藤真智職員は「今年暑さにより品質低下、害虫の発生が多かったが、今後の管理が来年の春芽に大きく影響するため、最後まで気を引

※次ページに続く

生産各部会の生育・出荷・査定会・総会などの動き②

※前ページより続く

き締め栽培管理指導をしていきたい」と話していました。

今後とも定期的な病害虫防除を呼び掛け、親木が健全な状態で養分転流にもつていくことを目指しています。

また、収穫終了間近には管内の生産者を小グループに分けて、次年度に向けた管理講習会を開催する予定です。

同部会ではLINEを活用し、生産者間で出来るだけ早く情報を共有できるようにもしています。

「いちご花芽検鏡」例年通り確認

JA阿蘇いちご始動！



JA阿蘇営農部では、2018年産いちご定植を前に花芽検鏡が8月27日よりスタートしました。

農業用廃棄プラスチック
2日間で31tを回収

Ⅱ 中部営農センターⅡ

JA阿蘇中部営農センターでは8月20・21日、農業用廃棄プラスチック回収を阿蘇市管内で行いました。

本年度は2日間で延べ372人の農

本年産は高温による影響もなく、病害虫発生も少なかったため苗の生育は良好（取材時）です。8月下旬以降の朝晩の冷え込みで、例年通りの花芽分化が確認できて、9月上旬から定植を迎えました。

現在、JA阿蘇管内のいちご生産者数は43戸（前年比91%）、面積11ha（同86%）と減少の見込みです。

本年産の品種構成は、さがほのか（前年比49%）・ゆうべに（同94%）・恋みのり（同161%）の割合となっています。

いちご専任指導員の江藤秀晃職員は「花芽分化後から定植初期の肥培管理・温度管理が重要になってくる。今後は育苗後半から定植後までの防除・施肥管理に重点を置き、商品化率を上げ、年内収量確保が出来るように併せて指導を続けたい」と意気込みを語っていました。（写真上Ⅱ花芽検鏡の様子）

家が農ポリ・ビニール・シート・灌水チューブ・肥料袋・田植箱など約31t（前年比95%）を持ち込みました。

阿蘇市管内では年間2回の回収を行っており、次回回収は2019年2月中旬頃を予定しています。



回収された廃棄プラスチック類（写真上＝塩化ビニール類・農業用ポリエチレンなど）は4種類に分類され、委託業者により再生処理加工がなされて消しゴムや日用品等の再生原料となります。

食の安全・安心への取り組み

残留農薬検査実施「生産履歴記帳」

阿蘇は世界農業遺産にも登録されるなど、素晴らしい環境下で農産物を生産していますが、「食の安全・安心」を守るためにもJA阿蘇では様々な取り組みを行っています。

その中の一つに「生産履歴記帳（防除日誌）」があります。生産過程でどの農薬をいつ、どのように、何回使用したのか一目で分かるように記帳しています。農薬は品目により使用出来るもの、出来ないものなど様々です。思い込みや間違いがないように、品目ごとで防除日誌を作成し記帳しています。

また、生産された作物が本場に「安全」なのか確認するために「残留農薬検査」（自主検査）を行っています。実際に出荷が始まる時期に合わせ残留農薬検査を行い、残留農薬が検出されなかがチェックし、消費者へ「安心」を届けられるように「安全」の確認を行っているのです。

今後も消費者が安心して阿蘇の農産物を手にとってもらえるように、世界農業遺産にも登録された「阿蘇」の恵みを最大限に生かし、JA阿蘇は「安全・安心」な農産物の提供を目指しています。

生産各部会の生育・出荷・査定会・総会などの動き③

小国郷畜産共進会
各地区から手塩にかけた
雌牛43頭が出品される



褐毛和種子牛の部「名誉賞」の大塚さんとしげくま号

朝晩の冷え込みが感じられるようになった9月22日、小国家畜市場で2018年度小国郷畜産共進会が開催されました。日頃、農家間で他の農家の牛を見る機会も少なく、お互いの牛の美点・欠点を見て聞いて研鑽し合う共進会は、優良子牛の生産も目的としており、11月3日に行われる熊本県畜産共進会の選考会も兼ねて開かれました。

共進会には各地区から手塩にかけた雌牛43頭が出品され、褐毛和種子牛の部では大塚嘉久さんの「しげくま号」が名誉賞に輝きました。

審査は、月齢別や経産の有無など6

部門に分けて行われ、有畜農家ら100人が見守る中、県農業研究センター草地畜産研究所の鶴田克之所長をはじめ県畜産協会、県阿蘇地域振興局農業普及・振興課職員ら10人が発育・体格の良さ、品位などを審査しました。

日本あか牛登録協会の山本道夫課長補佐は「しげくま号」について、「発育は月齢からすると大変良好だったと言える。また横から見た時、体上線はしっかりとして強く伸びもある。後ろに回ると首から肩、そして肋にかけての移行が滑らかで、中軀のはり後軀の幅も充分にある子牛らしい品を持ち、ほかの出品牛より総合的に一歩抜きん出ている」と好評しました。

名誉賞に輝いた大塚さんは「とても光栄で名誉なことだ。今後も小国の畜産の発展のために品質良好な牛を生産していきたい」と笑顔で抱負を語っていました。各部門の名誉賞は次の通り(敬称略、かつこ内は名号)。

- ◇第1部褐毛和種子牛の部「大塚嘉久(しげくま)◇第2部褐毛和種子牛の部「村上秀訓(なつ73)◇第3部黒毛和種子牛の部「武田裕泉(こひな)◇第4部黒毛和種子牛の部「原山貢(みつば)◇第5部経産牛の部「宮崎徳雄(ひかる3)◇第6部肥育部の部「黒毛」永江義信(百合美津)同肥育の部「褐毛」橋本泰蔵(真理恵)

JA資材店舗ディスプレイコンテスト
最優秀賞にグリーンなんごう



第9回JA資材店舗ディスプレイコンテスト
熊本県大会が開催され、
「グリーンなんごう」が昨
年に引き続き最優秀賞
に輝きました。評価の対
象となったのは、ディスプ
レイにボリューム感があ
り、見る人が楽しくなる
手書きPOPなど、細か



小国郷畜産共進会での審査の様子

なところまで手が加えられている点が評価されました。また「なんごう」は全農主催のJAPOP甲子園2018にも4作品を出展。全ての作品が入賞しています。原山組合長は「2連覇は非常にうれしい。管内の店舗でも見習い、切磋琢磨して商品の特徴が分かりやすい店舗作りが心がかかると話していました。(写真)最優秀賞に輝いた「なんごう」スタッフ及び原山組合長ら関係職員。次ページに関連写真を掲載)



第55回 J A グループ熊本農機自動車大展示会が8月2日から4日までの3日間、上益城郡益城町のグランメッセ熊本で開催されました。このイベントは毎年行われており、82の関連メーカーが一堂に集結、自動車や農業機械等の展示販売・提案などを行いました。

J A 阿蘇からも来客者549人、販売金額3億1700万円と前年対比110%の販売高で、暑い中ではありましたが大盛況となりました。

来場者の中には子供さんがトラクターに乗る親子連れの姿も見られ、好評を得ていました。多数のご来場、ありがとうございました。

第55回農機自動車大展示会 J A 阿蘇からも多数の来場者

全農主催「JA-POP甲子園2018」 入賞のグリーンなんごう4作品



全農主催「ラウンドアップ部門」敢闘賞受賞作品、熊本県経済連主催「資材店舗ディスプレイコンテスト」最優秀賞受賞作品



全農主催「作物別部門」特別賞受賞作品



全農主催「ジェイエース・ペンコセブ」
銅賞受賞作品



全農主催「カッパ天国」銅賞受賞作品



写真はいずれも大盛況だった第55回農機自動車大展示会



**2018年産いちご順調な生育
10月下旬出荷予定**



J A阿蘇管内では2018年産いちごの定植が、9月3日よりスタートし順調な生育を見せています。育苗後半の高温で、定植遅れや苗の病気等が心配されましたが、無事計画どおりの定植時期を迎えることができました。

栽培品種は、さがほのか(前年比49%)・ゆうべに(同94%)・恋みのり(同161%)の作付割合となっており、栽培性・収量性に特化した恋みのりが増反となっております。

定植作業を行う部会長の天津裕樹さんは、恋みのり85aを高設栽培で経営しており約7万1000株を定植しました。天津さんは「苗の出来は例年どおり良好。今後は栽培管理に力を入れ昨年産以上の収量、食味共に評価される阿蘇のいちごを目指したい」と抱負を語っていました。

**ドライブウェイサービス県大会
古庄・村上両選手大健闘!**



健闘した古庄・村上両選手と応援に駆け付けた J A阿蘇の皆さん

営農部園芸課の江藤秀晃指導員は「8月の高温で採苗遅れや苗の萎れが一部発生したが大きな影響はない。その後は天候も安定し、例年並の花芽分化を確認できた。今後は栽培管理・病害虫防除を重点指導し、年内需要期に口ス果の出ない栽培を行い、安定供給できるようにしたい」と意気込みを語っていました。出荷開始は10月下旬頃を予定し、主に関西地方市場を重点に計画されています。(写真上は定植を行う天津部会長と江藤指導員)



村上龍信選手



古庄範寛選手

第40回ドライブウェイサービスコンテスト熊本県大会が9月19日、グランメッセ熊本で開催されました。

本大会はJ A S Sの接客・点検・技術サービスの向上を図るとともに、経営の強化に資することを目的に、県内各J A S Sより選ばれた19人の選手が本大会に臨みました。

J A阿蘇からは白水S Sの古庄範寛さん(フルサービス部門)、西原S Sの村上龍信さん(セルフサービス部門)が出場。営業時間後に日々練習を積み重ね、フルサービス部門で「総合印象賞」、セルフサービス部門では「優秀賞」と大健闘しました。

選手の皆様、お疲れ様でした。J A阿蘇管内の皆様、温かいご声援ありがとうございました。



写真3点はいずれも競技の様子



収穫の秋、スポーツの秋「四季彩いちのみや」関連イベントを開催!

安全・安心な阿蘇の秋野菜をPR
復興支援の焼サンマも振る舞われる



J A阿蘇が運営する農畜産物直売所「四季彩いちのみや」で9月8日、阿蘇地域の秋野菜出荷が始まることを受けてPRイベントが開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、多くの来客者があり、阿蘇の新鮮な秋野菜を購入していました。

また、同時に日頃の感謝を込めて北海道地震の復興支援として、北海道産の焼サンマの振る舞いも行われました。四季彩いちのみやで秋野菜を購入したお客さんは長蛇の列をなし、秋の味覚を一足早く堪能していました。来場者からは「新鮮な野菜が安価でとても有り難い」とか「焼サンマがとても美味しかった」などと皆さん笑顔でした。(写真上||焼サンマに並び来場者、写真下||新鮮な秋野菜を求め購入する来場者)

『四季彩いちのみや杯
グランドゴルフ大会』初開催

第1回『四季彩いちのみや杯グランドゴルフ大会』が10月12日開催されました。大会は一の宮グランドゴルフ協会支援の下、地域住民64人が参加。選手は日頃の練習成果をいかに発揮し、澁刺プレーで8ホール3ラウンド計24ホールを回りました。

4〜5人1組の選手らはお互いのプレーに共感し合い、ホールインワンが飛

び出すと皆で喜びを分かち合っていました。

プレー終了後は表彰式が行われ、優勝の森本文生さん(一の宮地区)に優勝カップとJAで使用できる商品券やAコープ商品が贈られました。

昼食には新米のおにぎりや豚汁が振る舞われ、お代わりを求める選手も多く盛大なうちに終了しました。

上位入賞は次の方々です。(敬称略)

▽優勝||森本文生、準優勝||江藤のぶ子、3位||坂梨勝、4位||佐藤和子。



上位入賞の左から江藤・森本・佐藤・坂梨の各選手

写真はいずれも笑顔と澁刺プレーで盛り上がった大会及び表彰式、昼食の様子



平成31年度 高卒(新規学校卒業) JA阿蘇職員二次募集要領

阿蘇公共職業安定所
求人番号43090 - 108889

●阿蘇農業協同組合の職員採用を下記内容により実施いたします。

1. 採用職種及び採用予定者数 一般事務職……………8名程度 農業関係技術職……………2名程度
2. 受験資格 平成31年3月(来春)までに卒業見込みの者。
3. 受験手続 ①提出書類 統一応募書類(全国高等学校統一用紙 その1、その2)
②募集締切日……平成30年11月9日(金)必着
③応募書類提出及び問い合わせ先
【住 所】〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387番地5
【連絡先】阿蘇農業協同組合 総務部総務人事課(電話)0967-22-6111
【担 当】阪本・河原
④応募方法 ア. 原則として郵送に限る。但し、持参や詳細事項の面談の場合は、事前に電話予約が必要。尚、受付終了後「受験票」を郵送します。
イ. 学校を通じ申し込むものとする。
4. 試験の日時・場所及び内容
①第1次試験【日時】平成30年11月21日(水)午前9時15分から午後12時15分
(受付:午前8時30分~9時00分)
【場所】阿蘇農業協同組合 一の宮中央支所
【内容】基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語)マーク式 適性検査及び作文
②第2次試験【日時】第1次試験合格者のみに後日通知します。
【内容】面接試験
5. その他 ①受験票、筆記用具(鉛筆等)を持参して下さい。
②受験のための費用は支給しません。

平成31年度 高卒(既卒)・専門学校・短大卒・大卒 JA阿蘇職員二次募集要領

●阿蘇農業協同組合の職員採用を下記内容により実施いたします。

1. 採用職種及び採用予定者数 一般事務職……………7名程度 農業関係技術職……………3名程度
2. 受験資格 昭和53年4月2日以降出生の者で平成31年3月(来春)までに卒業見込みの者。
但し、平成31年3月新規学校卒業見込み者(高校在学中)については別途求人票による。
3. 受験手続 ①提出書類 ア. 履歴書(JIS規格)……………1通(写真付)
イ. 写真(3×4cm)……………1枚
(履歴書に貼付した写真と同じものとし、裏面に学校名・住所・氏名を記入)
ウ. 学校成績証明書
エ. 卒業証明書又は卒業見込証明書
②募集締切日……平成30年11月9日(金)必着
③応募書類提出及び問い合わせ先
【住 所】〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387番地5
【連絡先】阿蘇農業協同組合 総務部総務人事課(電話)0967-22-6111
【担 当】阪本・河原
④応募方法 原則として郵送に限る。但し、持参や詳細事項の面談の場合は、事前に電話予約が必要。尚、受付終了後「受験票」を郵送します。
4. 試験の日時・場所及び内容
①第1次試験
【日時】平成30年11月21日(水)午前9時15分から午後12時15分(受付:午前8時30分~9時00分)
【場所】阿蘇農業協同組合 一の宮中央支所
【内容】高校(既卒)…基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語)マーク式 適性検査及び作文
短大卒……………基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語)マーク式 適性検査及び小論文
大学卒……………基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語)マーク式 適性検査及び小論文
②第2次試験 【日時】第1次試験合格者のみに後日通知します。
【内容】面接試験
5. その他 ①受験票、筆記用具(鉛筆等)を持参して下さい。
②受験のための費用は支給しません。



JA自己改革『地域活性化・食農教育・生活文化』活動への取り組み

まるごとあそっ子スクールで「命と農業の大切さを学ぶ」

JA阿蘇では「食」と「農」をテーマにJA阿蘇管内の小学生を対象にした『まるごとあそっ子スクール』を、毎年5月から12月まで計6回開校している。食とそれを育む農業や自然に親んでもらえるよう、多くの体験プランを計画し実行してもらっている。

「いただきます」という言葉には、食材となった動植物の「いのち」を「いただく」という意味があり、そして食材や食事を作ってくれた人たちへの感謝の意味が込められている事を学んでもらい、きちんと「いただきます」が言える子に育ててほしい、そんな願いを込めて『まるごとあそっ子スクール』を開催してきた。

2016年は熊本地震で開催を見送ったが、今年度で12回目の開校となる。主な活動としては、田植え・稲刈り・脱穀・新米販売体験や圃場周辺の生態調査、地産地消の料理教室、また親元を離れ自然の中で共同生活を行う「あそっ子キャンプ」など実施している。参加してきた生徒らからは「早く大きくなってトマトを育てたい」と、トマトの収穫体験時の話をしたり、「農業の大変さがとてもわかった」とか、「ご飯を食べる時はしっかりいただきます」とか「気持ちを込めて食べます」など、一連の体験を通して、食とそれに携わる農業の大切さを学んできたことを生徒らの感想から理解できる。

応援のスタッフは、原山寅雄組合長に校長先生としての役割を担ってもらい、JA阿蘇職員や料理の補助として地元女性部に、農業体験については青壮年部に担当を受け持ってもらっている。また、本年度より地域との連携をいっそう図るために、阿蘇中央高校と連携し活動を行っている。(営農部:園田 真治)



5月に田植えたコシヒカリの稲刈体験



昔ながらの干羽扱ぎを利用した脱穀体験



田んぼ周辺の生態調査を行い、捕まえた虫を観察する生徒達

JA阿蘇親善ソフトバレー大会 全11チーム約70人が熱戦を繰り広げる



優勝＝「一の宮C」チーム(一の宮)



阿蘇南チーム4人による選手宣誓



3位＝「南部③」チーム(阿蘇南)



2位＝「南部②」チーム(阿蘇南)

JA阿蘇女子職員の親睦と融和を目的とした第13回JA阿蘇ソフトバレー大会が8月25日、一の宮体育館で行われ、全11チーム約70人が参加し熱戦を繰り広げました。開会式で原山組合長が「最後まで楽しくプレーして下さい」と挨拶。阿蘇南チームの瀬井真美・後藤美香・下田麻奈美・甲斐美鈴の4選手が選手宣誓を行いました。試合は素晴らしいサーブやアタックがあったり、笑いがあつたりで選手のみなさんは仲良く楽しんでいました。



**JA熊本県親善
ソフトバレーボール大会
JA阿蘇から2チーム出場**



第42回JA熊本県親善ソフトバレーボール大会が9月15日、八代市総合体育館で開かれました。(右写真=開会式の様子)JA阿蘇からは2チーム14人の選手が出場しました。この大会には県下JA・連合会16団体35チームが出場し、9ブロックで予選リーグ戦を行いました。

「まるごと阿蘇A」(南部地区)は、JA熊本うき・JA共済連熊本・JA熊本市と、「まるごと阿蘇B」(中・北部地区)は、JAかみましき・JAあしき

た：JA菊池とそれぞれ対戦しました。惜しくも、決勝トーナメントへ出場することは出来ませんでした。が、選手は楽しい一日を過ごしました。
業務終了後の練習で選手の皆さんは大変でしたが、来年は優勝を目指して頑張つて下さい。選手と応援の皆さんお疲れ様でした。



写真↑「まるごと阿蘇A」チーム
写真←「まるごと阿蘇B」チーム



●●● JA阿蘇職員異動のお知らせ (平成30年10月1日発令) ●●●

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
木下 伸一	購買部購買次長兼農機車輛センター内部統制担当	阿蘇町農機センター長 (課長待遇)
杉谷 里香	購買部購買課購買係	営農部小国郷営農センター農産課農産係
工藤 智宏	阿蘇南中央支所金融課融資係	高森中央支所購買課野尻購買店舗係
宅野 正美	小国郷中央支所購買課北部LPガスセンター主任	小国郷中央支所購買課北部LPガスセンター主任兼Aマート主任
後藤 真智	営農部中部営農センター園芸課指導販売係 (アスパラ選果場)	営農部園芸課指導販売係
浅久野 衛	営農部営農企画課営農企画係	営農部中部営農センター園芸課指導販売係
片倉 洋平	金融部貯金融資課貯金融融資係	金融部貯金融資課融資係 JAバンク 熊本農業金融センター
森上 誠	西原農機車輛センター長	南部農機車輛センター長代理
高本 喜平	西原農機車輛センター長代理	西原農機車輛センター長
小野 泰嗣	営農部小国郷営農センター直販事業課 (朝どり市)	小国郷中央支所購買課Aマート係
川崎慎一郎	金融部貯金融資課融資係 JAバンク熊本農業金融センター	阿蘇南中央支所金融課融資係
堀 克史	阿蘇町農機センター長	阿蘇町農機センター長代理
財津 祐心	小国郷中央支所購買課購買係	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係
後藤 和彦	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所係	阿蘇南中央支所購買課購買係 (グリーンなんごう)
佐藤 晶美	営農部小国郷営農センター直販事業課事業係 (庶務)	購買部購買課購買係
倉岡 優希	一の宮中央支所金融課金融係	営農部園芸精算課園芸精算係
加賀 萌美	営農部中部営農センター園芸課 (阿蘇町選果場)	小国郷中央支所購買課Aマート係
松尾 一馬	阿蘇南中央支所購買課購買係 (グリーンなんごう)	高森中央支所購買課草部購買店舗係
作本 千怜	営農部南部営農センター畜産課畜産係	営農部畜産課畜産係

「JA阿蘇きらり★」



所属部署＝阿蘇南中央支所 購買課白水SS

ふるしょう のりひろ
古庄 範寛

- ★趣味＝読書・DIY
- ★一言コメント＝入組13年目になります。先日、ドライブウェイコンテストで総合印象賞を取ることができました。この成果を接客に活かしてがんばっていきます。



所属部署＝阿蘇南中央支所 南部LPガスセンター

めぐみ ゆうすけ
目久美 祐介

- ★趣味＝映画鑑賞・ドライブ
- ★一言コメント＝入組13年目になります。初心を忘れず、常に笑顔で組合員の方々と接するよう心掛けています。

JA阿蘇イラスト違い探し「神楽」

(出題:イラストレーター みやたまゆき)

左右2枚のイラストには、違っているところが4か所あります。探してみてください!



※答えは13ページにあります。

理事会・監事会報告

■平成30年度第7回理事会

日時 平成30年8月30日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項

委員会報告(総務専門委員会、金融・共済専門委員会)

7月末実績報告について

- 1) 平成30年度余裕金運用計画について(案)
- 2) 農産物検査業務規程の改正について(案)
- 3) 固定資産の処分について(案)
- 4) 貸出金について
- 5) JA阿蘇平成30年産米概算金(コシヒカリ)の支払いについて

報告事項

- 1) 平成30年度全国監査機構監査(期中監査Ⅰ)の実施について
- 2) 平成30年度上期決算棚卸監査実施要領について
- 3) 平成30年度上期決算棚卸休業日について
- 4) 第55回農機・自動車大展示会実績について
- 5) 役職員の購買利用状況について
- 6) 西原給油所セルフ改修工事完了について(報告)
- 7) 平成29年度県下JA決算状況調査集計表について
- 8) 平成30年6月末余裕金運用状況について
- 9) 県域ローンセンター媒介業務実績(平成30年6月末)について
- 10) ATM利用状況について(6月末)

4. 閉会

■平成30年度第8回理事会

日時 平成30年9月27日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項

委員会報告(経済専門委員会)

8月末実績報告について

- 1) 中部そば乾燥機・コンバイン導入に係る固定資産取得委員の選任について(案)
- 2) 平成31年度JA阿蘇職員二次募集について(案)
- 3) 利益相反取引について

報告事項

- 1) 平成30年度米麦等棚卸監査報告書について
- 2) 平成30年度上期決算監事監査日程について
- 3) 平成30年度熊本県常例検査日程について
- 4) 自主検査結果報告(4月～6月)について
- 5) JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- 6) 農業信用基金協会の信用保証保険制度について(報告)
- 7) “2018”JA阿蘇総合展示会実施要領について
- 8) まるごと阿蘇“世界農業遺産ウォーキング2018”開催及び阿蘇町中央支所・一の宮中央支所合同感謝祭開催について
- 9) 理事の辞任について
- 10) 平成30年産JA阿蘇米概算金について

4. 閉会

■平成30年度第5回監事会

日時 平成30年8月20日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題

- 1) 平成29年度決算監事監査回答書について
- 2) 平成30年度米麦等棚卸監事監査報告書(案)について
- 3) 平成30年度上期決算棚卸監査要領(案)について
- 4) 平成30年度上期決算監事監査日程(案)について
- 5) 内部管理態勢にかかる指導要綱・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について

報告事項

- ①常勤監事業務報告について
- ②常勤会議等報告について
- ③平成30年度監事研修会の開催について
- ④行事予定について

4. 閉会

■平成30年度第6回監事会

日時 平成30年9月25日午後1時30分

場所 本所2階第2会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題

- 1) 平成30年度米麦等棚卸監査回答書について
- 2) 平成30年度上期決算棚卸監査要領について
- 3) 平成30年度上期決算監事監査日程について

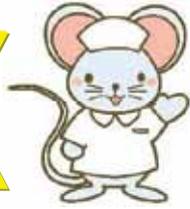
報告事項

- ①常勤監事業務報告について
- ②常勤会議等報告について
- ③平成30年度熊本県常例検査スケジュールについて
- ④行事予定について

4. 閉会



10月



貧血を防ぐために



貧血とは、血液中の赤血球やヘモグロビンの量が少ない状態です。酸素はヘモグロビンと結合して全身に運ばれるため、赤血球やヘモグロビンが減少すると、全身に運ばれる酸素の量が不足し、全身が酸素不足の状態に陥ります。

貧血は様々な原因で起こりますが、体内の鉄分の不足によって起こる鉄欠乏性貧血が多くを占めています。鉄欠乏性貧血は食生活を見直すことで予防することができます。

貧血を防ぐ食生活のポイント



★良質のタンパク質を十分にとる

タンパク質は生命を維持する大切な栄養素であり、肉や魚介類に含まれる動物性タンパク質は鉄の吸収を助けてくれます。

★鉄を多く含む食品をとる

動物性食品(肉や魚介類など)……レバー、かつお、赤身まぐろ、あさり、いわし

植物性食品(野菜や海藻など)……ひじき、わかめ、ほうれん草、小松菜、パセリ、切干し大根



★ビタミンCをたっぷりとり

野菜や果物に含まれるビタミンCは鉄の吸収を高めます。



★コーヒーや紅茶は飲みすぎない

コーヒーや紅茶に含まれるタンニンは鉄の吸収を阻害するため、とりすぎないようにしましょう。

★1日3食きちんと食べ、間食を控える

貧血だからと安易にサプリメントに頼るのではなく、まずは食生活を見直すことが大切です。きちんとした食生活を送っていても改善しない場合は、他の要因で貧血になっていることも考えられるため、かかりつけ医に相談しましょう。



JA熊本厚生連健康管理センター

所長 粟津 雄一郎

TEL 096 (328) 1256 FAX 096 (328) 1229

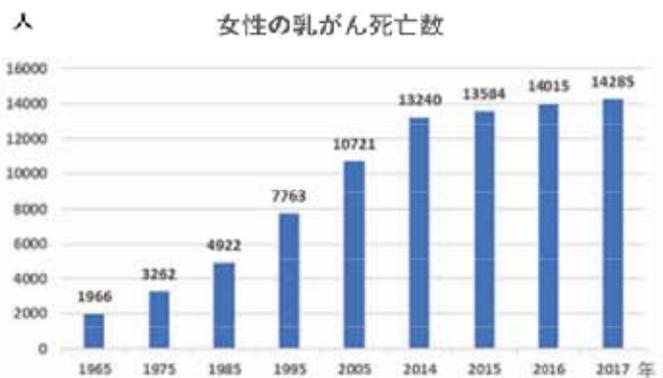
10月



乳がんについて



女性の11人に1人がかかる病気です



厚生労働省人口動態統計 2017年より

日本では乳がんにかかる人が年々増えていきます。また、左表のとおり死亡数も年々増加傾向にあり、女性の30歳から64歳では乳がんが死亡原因の第1位です。しかし、日本の乳がん検診の受診率は、40%台と極めて低いのが実情です。アメリカでは80%台、イギリスでは70%台と高い受診率を維持しています。

定期検診を受けましょう

乳がんは、定期的な検査で見つかりやすく、また、生存率の高いがんです。早期発見できれば、90%以上が治癒すると言われています。マンモグラフィ・乳房超音波などの定期検診を必ず受診しましょう。



月に1度はセルフチェックを！

見てチェック

鏡に向かって両腕を下げた姿勢と上げた姿勢で、正面、側面、斜めから、左右の形、乳首の姿をよく観察し、くぼみ・ひきつれ・ただれ・左右差などがいないか調べる。

触ってチェック

- ① 人差し指から小指の4本の指を揃えて、乳首に向かって「の」の字を書きながらしこりがないか確認する。
 - ② 乳首、乳房全体をつまんで、分泌物がでないか調べる。
- ★ セルフチェックは、月経終了後4~5日がお勧めです。
 - ★ 閉経後の人は、毎月決まった日に行いましょう。
 - ★ 入浴時に石鹸をつけて行くと、滑りがよくなり調べやすいです。



JA熊本厚生連健康管理センター

所長 粟津 雄一郎

TEL 096 (328) 1256 FAX 096 (328) 1229



11月1木 2金 2日間限り!!



よかモンの
当たるばい!!

JA-SS 熊本県下一斉

大感謝祭

11/1木 2金に 1回目ご来店で 2,500円以上ご利用のお客様に

スクラッチでその場で当たる!

**くまモングッズ
& 抽選券
プレゼント!!**

2回目ご来店で
商品券等が当たる

お一組様につき1枚となります。数に限りがございますので無くなり次第終了となります。

このスクラッチ部分を削って!

写真はイメージです。



(箱のサイズ13×10×10cm)

- 「1」が出たらワンタッチ マグボトル
- 「2」が出たらレンジパック(2個)
- 「3」が出たらボックスドーナツ

さらに 2回目ご来店 11/30金 までに

裏面のアンケートにご記入いただいた **抽選券** をお持ちいただき、2,500円以上ご利用の方に抽選で
総計1,100名様にプレゼント!!

農協全国商品券 旅行に! 食事に! 買い物に 使える!
全国JA、農協観光 熊本支店、シャディ店・サラダ館、三越で使える

冷凍米飯セット を

1等

**5万円分を
40名様に**

2等

**1万円分を
60名様に**

3等

1,000名様に 1ケース 10袋入り!



写真はイメージです。
各当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。